

トヨタ純正

ラゲージサイドトリムカバー (サイド)

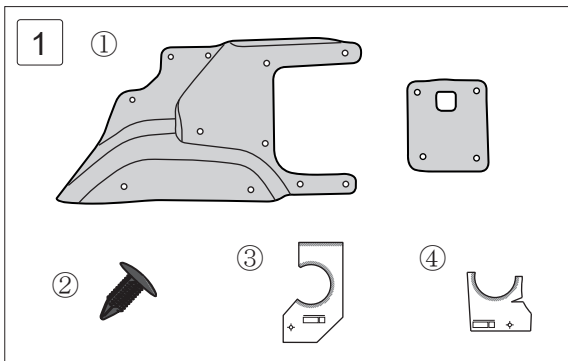
取付要領書

このたびは、トヨタ純正「ラゲージサイドトリムカバー」をお買い上げいただきありがとうございます。
本書は、「ラゲージサイドトリムカバー」の取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

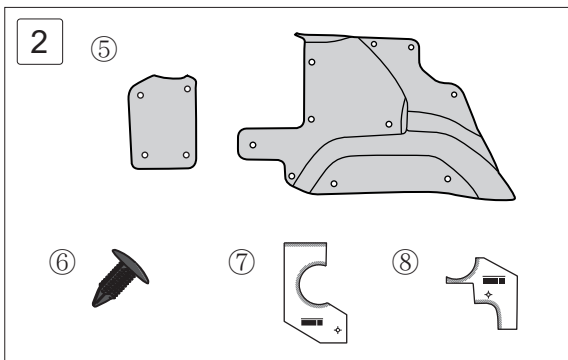
品番

08256-60050

構成部品



No.	品名	品番	個数
1	ラゲージサイドトリムカバー-RH	08256-60051	1
①	ラゲージサイドトリムカバー-RH	-	1
②	クリップ	90467-05161-C0	16
③	型紙RH-前 a	-	1
④	型紙RH-後 b	-	1



No.	品名	品番	個数
2	ラゲージサイドトリムカバー-LH	08256-60052	1
⑤	ラゲージサイドトリムカバー-LH	-	1
⑥	クリップ	90467-05161-C0	15
⑦	型紙LH-前 c	-	1
⑧	型紙LH-後 d	-	1

取付に必要な工具等

一般工具、電動ドリル(φ5)、画鋸、やすり、養生テープ、マスキングテープ、保護メガネ等

取付上の注意事項

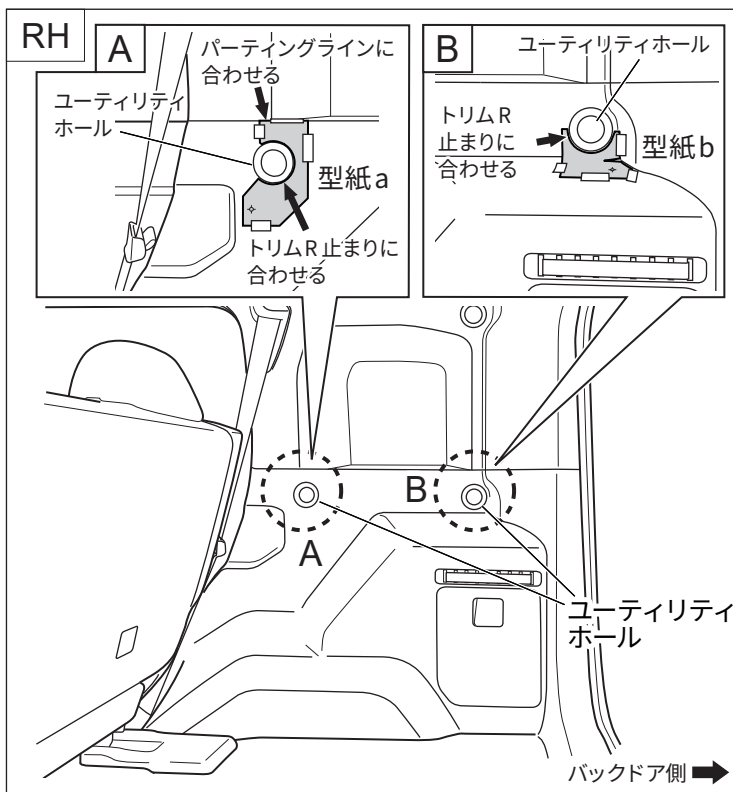
この取付要領書では安全にご使用いただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

△ 注意 … 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりする等の恐れがあることを記載しています。

注意 … 注意事項を守らないと車両や装備品が破損する等の恐れがあることを記載しています。

👉 アドバイス … スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

荷室側面への取付け



RH

- 1) 左図Aの位置に型紙a、Bの位置に型紙bをトリム形状に沿わせて、マスキングテープで固定する。

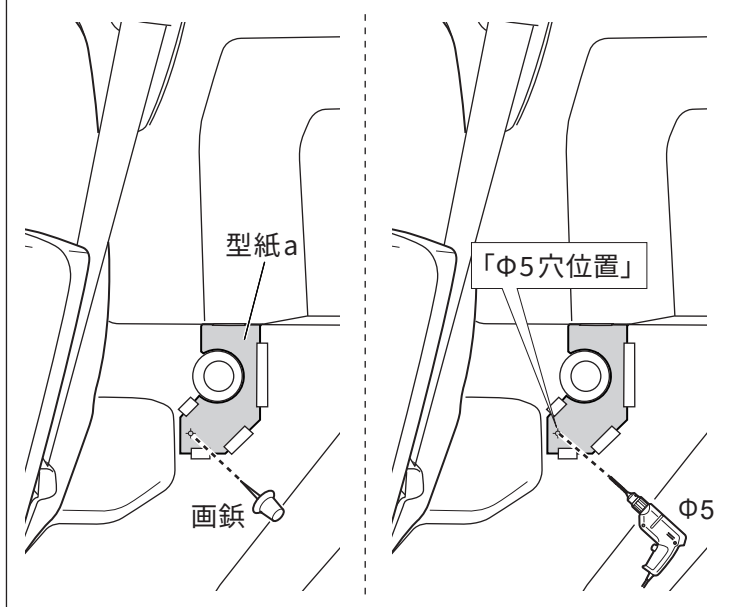
注意

- 左右で型紙形状と貼付け位置が異なる為、間違えないように注意してください。
- 型紙を貼り付ける際は、型紙が浮かないように形状に沿わせてマスキングテープで固定してください。

👉 アドバイス

製品を型紙の穴位置に仮置きして、フタの取り外しやシートベルトの取扱いに影響がないことを確認してください。

RH ※図は型紙a位置を示す。型紙bも同様に行う。

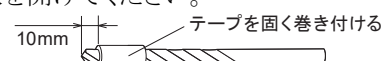


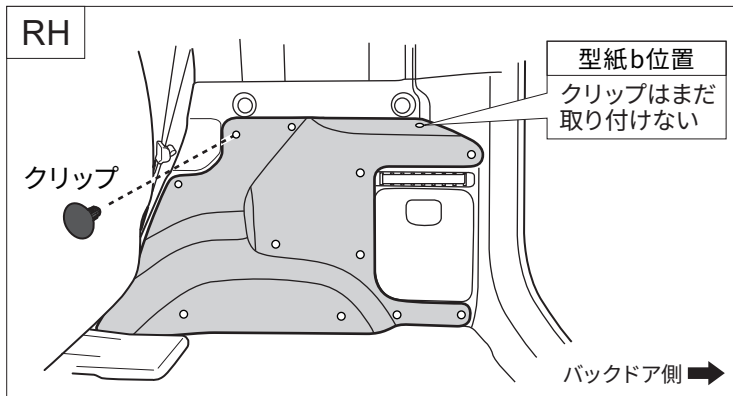
- 2) RH側に固定した型紙a,bの「Φ5穴位置」の中心に画鋏で印をつける(計2ヶ所)

- 3) 型紙を外した後、(2)で付けた印に電動ドリルでΦ5の穴を開ける(計2ヶ所)

△ 注意

- 穴開け面に対して垂直に穴を開けてください。
- 穴開け作業時には目に切りくず等入るおそれがありますので必ず保護メガネを着用してください。
- ドリルに巻き込まれるおそれがありますので手袋は使用しないでください。
- 穴開けの際、ドリルビットの先端から10mmのところまでテープを巻いてください。
- 車両や他部品を傷付けないように注意して穴を開けてください。



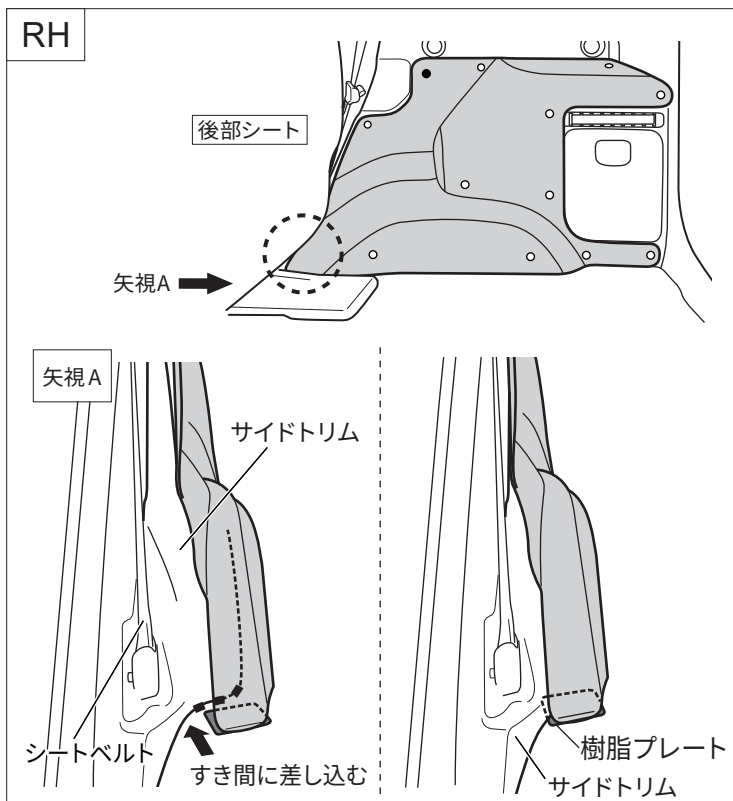


4) 開けた穴の周囲のバリをやすりで取り除く。

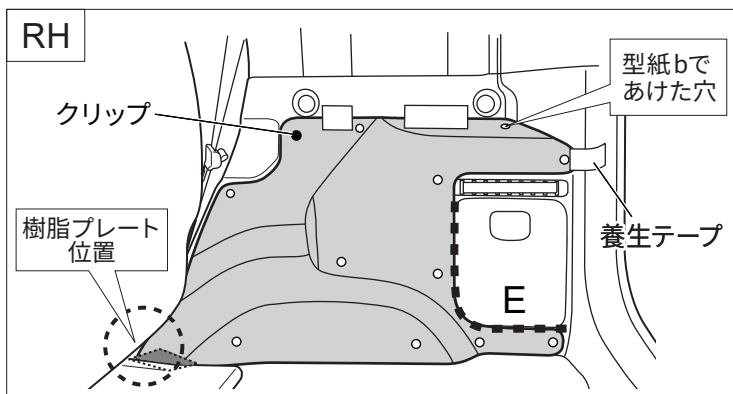
5) 型紙aで開けた穴に製品の穴位置を合わせてクリップで取り付ける。

👉アドバイス

(9)の作業の際に製品を傷付けないようにするため、型紙bで開けた位置のクリップは後の工程(12)にて取り付けます。



6) 製品をトリム形状に合わせてながら、カーペットとトリムの間に樹脂プレートを差し込む。

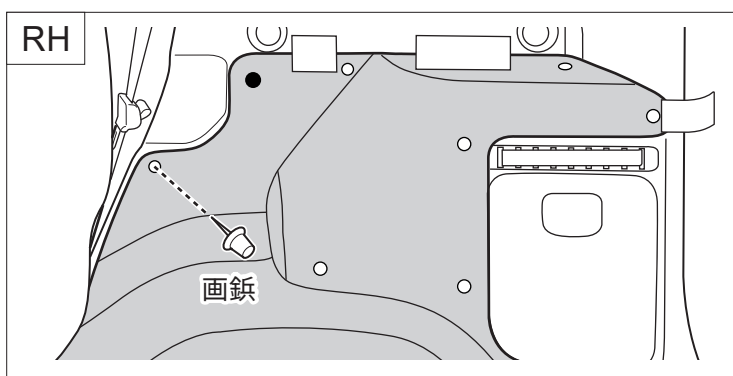


7) (5)で取り付けしたクリップの位置を基準に製品を車体形状に沿わせながら養生テープで固定する。

👉アドバイス

- ・フタ(左図E)
- ・型紙bであけた穴
- ・トリム形状
- ・樹脂プレート挟み込み

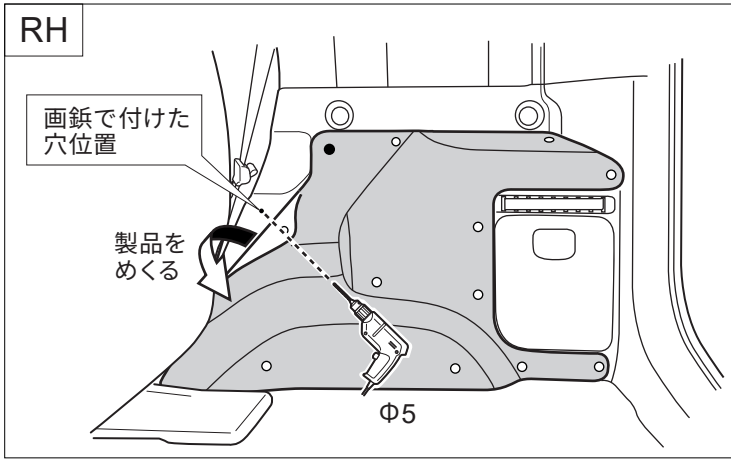
に製品形状に沿っているかを確認します。



8) 製品の取り付け穴をガイドとして、サイドトリムに画鋏で印をつける。

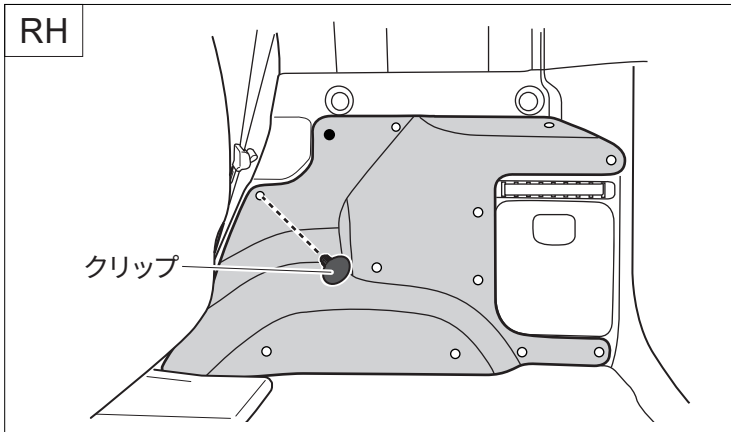
👉アドバイス

画鋏の印が目立たない場合は、白ペン等で印をつけてください。



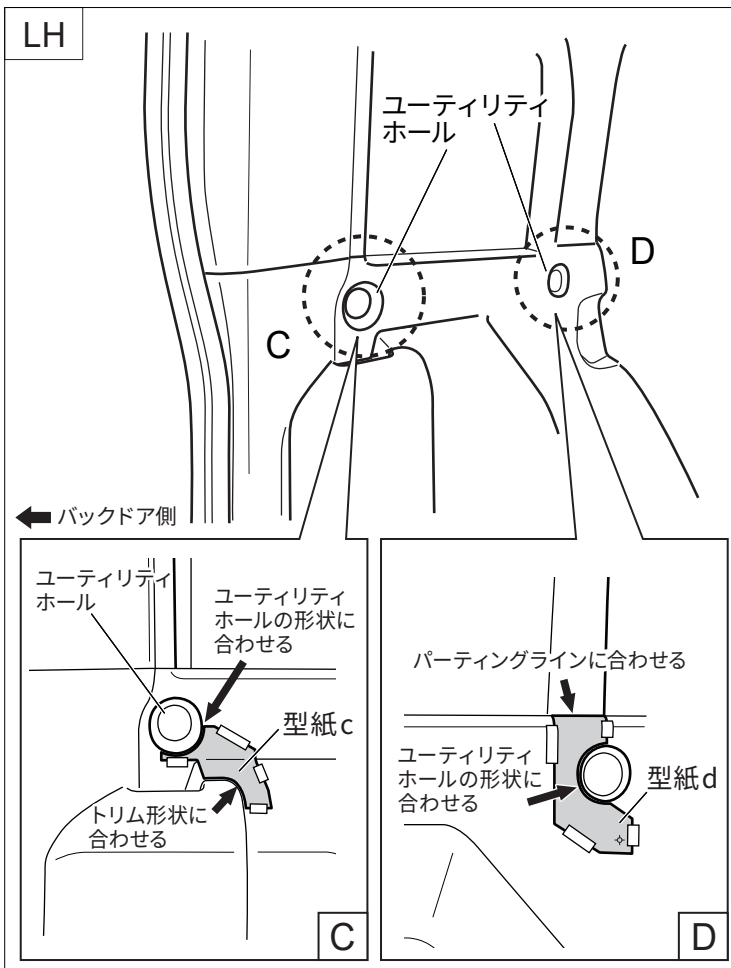
9)養生テープと樹脂プレートを取り外して製品をめくる。(8)で付けた印の上から電動ドリルでラゲージサイドトリムにφ5の穴を開ける(10ヶ所)

10)開けた穴の周囲のバリをやすりで取り除く。



11)樹脂プレートを再度差し込む。

12)クリップで製品を固定する。(11ヶ所)型紙bで開けた穴位置のクリップは、こちらの工程で取り付ける。



LH

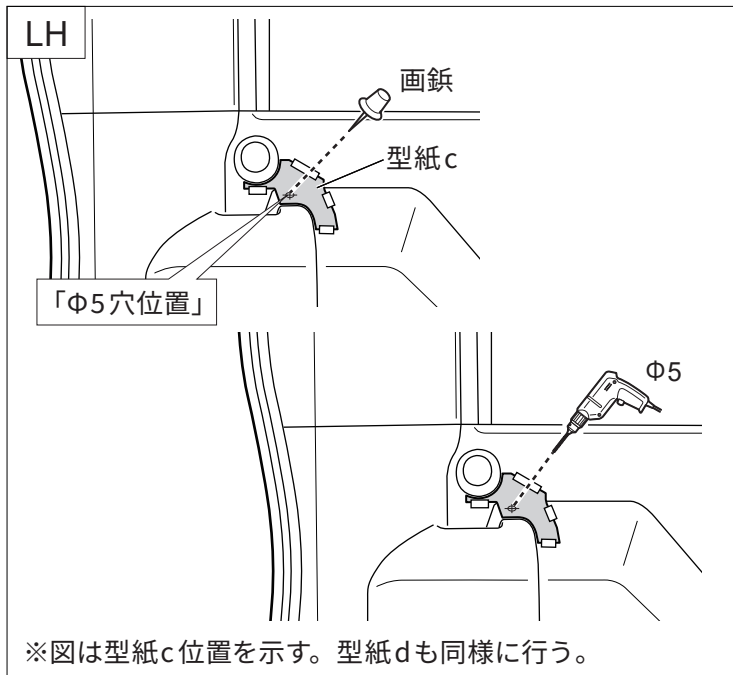
1) LH側もRH側と同様に位置Cに型紙c、位置Dに型紙dをマスキングテープで固定する。

注意

- ・左右で型紙形状と貼付け位置が異なる為、間違えないように注意してください。
- ・型紙を貼り付ける際は、型紙が浮かないように形状に沿わせてマスキングテープで固定してください。

アドバイス

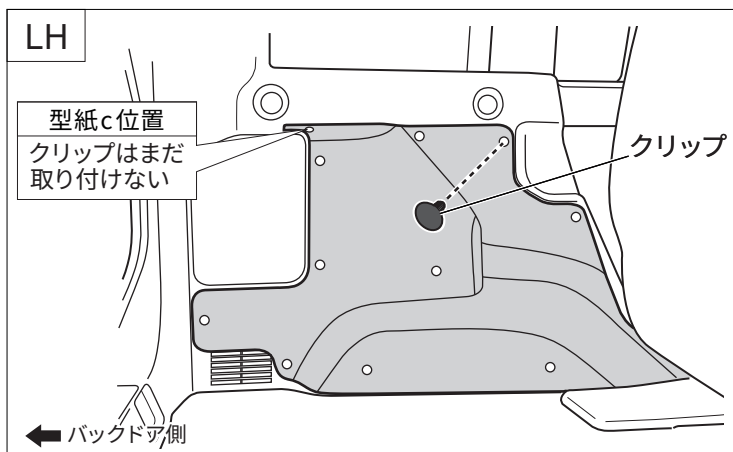
製品を型紙の穴位置に仮置きして、フタの取り外しやシートベルトの取扱いに影響がないことを確認してください。



- 2) LH側に固定した型紙c,dの「φ5穴位置」の中心に画鋏で印をつける(計2ヶ所)
- 3) 型紙を外した後、(2)で付けた印に電動ドリルでφ5の穴を開ける(計2ヶ所)

△ 注意

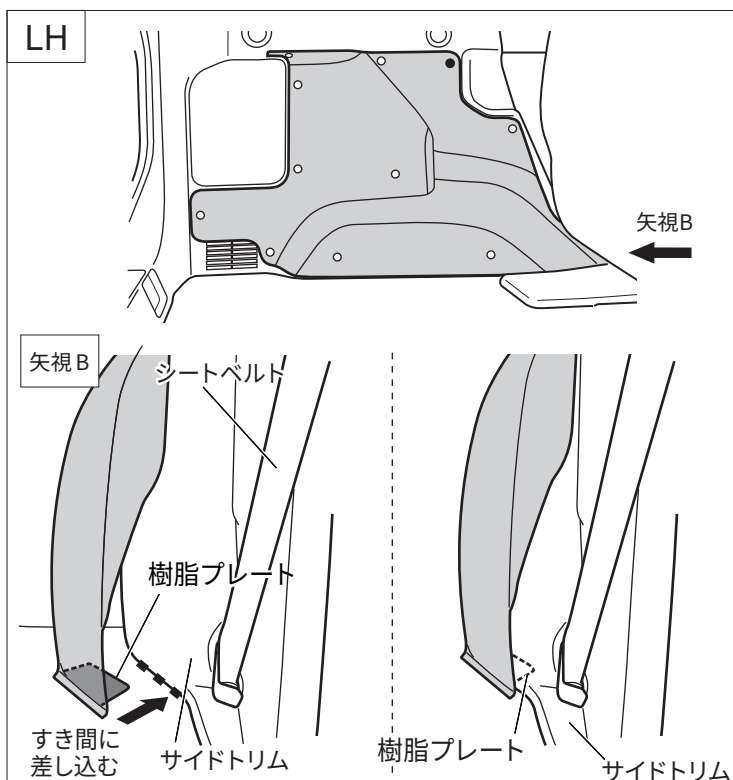
- 穴開け面に対して垂直に穴を開けてください。
- 穴開け作業時には目に切りくず等入るおそれがありますので必ず保護メガネを着用してください。
- ドリルに巻き込まれるおそれがありますので手袋は使用しないでください。
- 穴開けの際、ドリルビットの先端から10mmのところまでテープを巻いてください。
- 車両や他部品を傷付けないように注意して穴を開けてください。



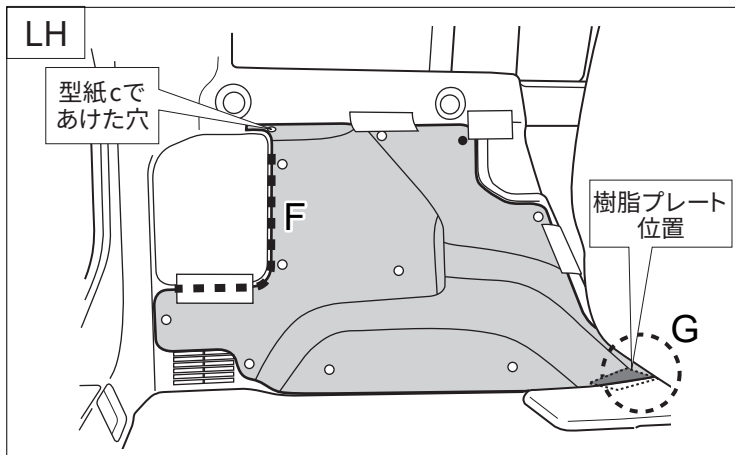
- 4) 開けた穴の周囲のバリをやすりで取り除く。
- 5) 型紙dで開けた穴に製品の穴位置を合わせてクリップで取り付ける。

👉 アドバイス

(9)の作業の際に製品を傷付けないようにするため、型紙cで開けた位置のクリップは後の工程(12)にて取り付けます。



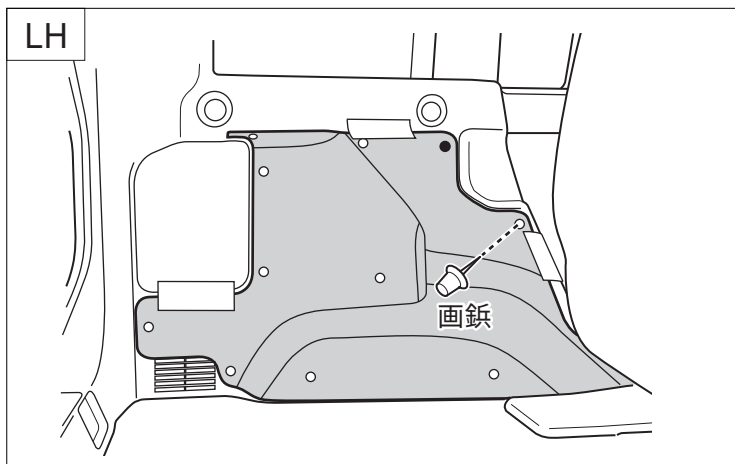
- 6) 製品をトリム形状に合わせながら、カーペットとトリムの間に樹脂プレートを差し込む。



7) クリップを取り付けた位置を基準に製品を車体形状に沿わせながら養生テープで固定する。

👉アドバイス

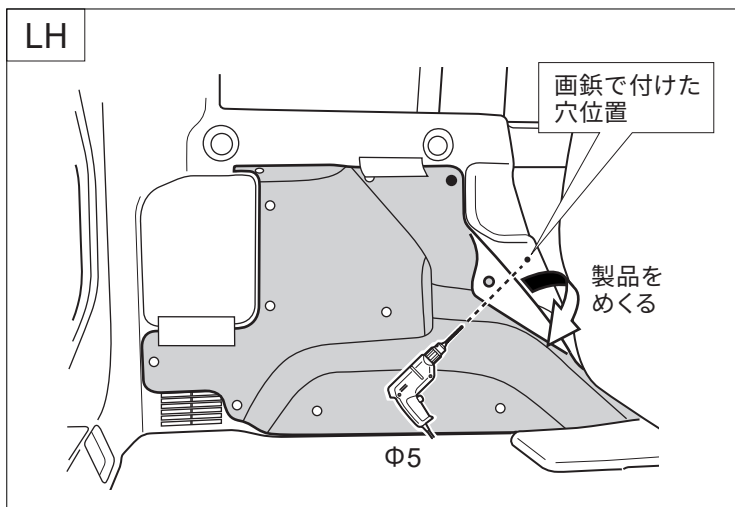
- ・フタ(左図F)
 - ・型紙cであけた穴
 - ・トリム形状
 - ・樹脂プレート挟み込み(左図G)
- に製品形状に沿っているかを確認します。



8) 製品の取り付け穴をガイドとして、ラゲージサイドトリムに画鋲で印をつける。

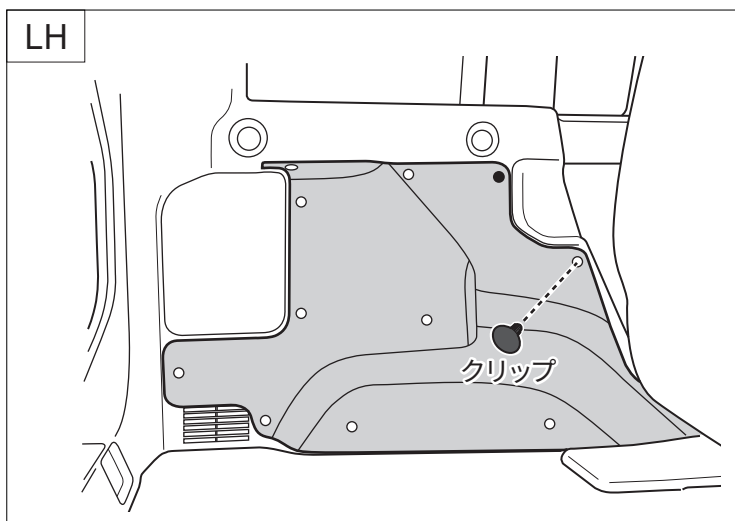
👉アドバイス

画鋲の印が目立たない場合は、白ペン等で印をつけてください。



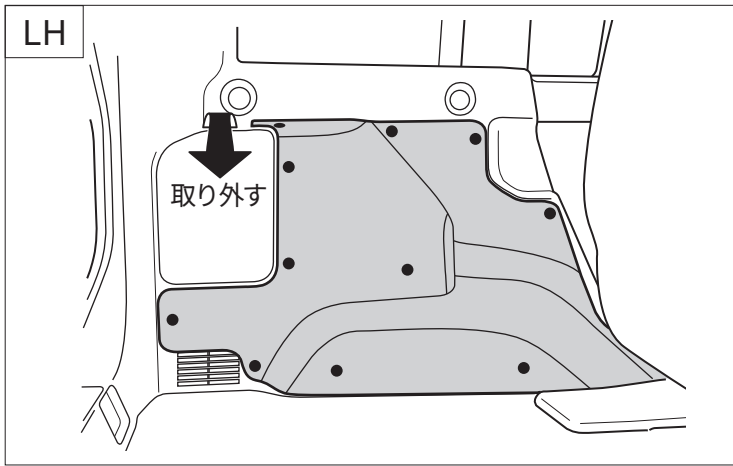
9) 養生テープを外して製品をめくる。(8)で付けた印の上から電動ドリルでラゲージサイドトリムにφ5の穴を開ける。(9ヶ所)

10) 開けた穴の周囲のバリをやすりで取り除く。



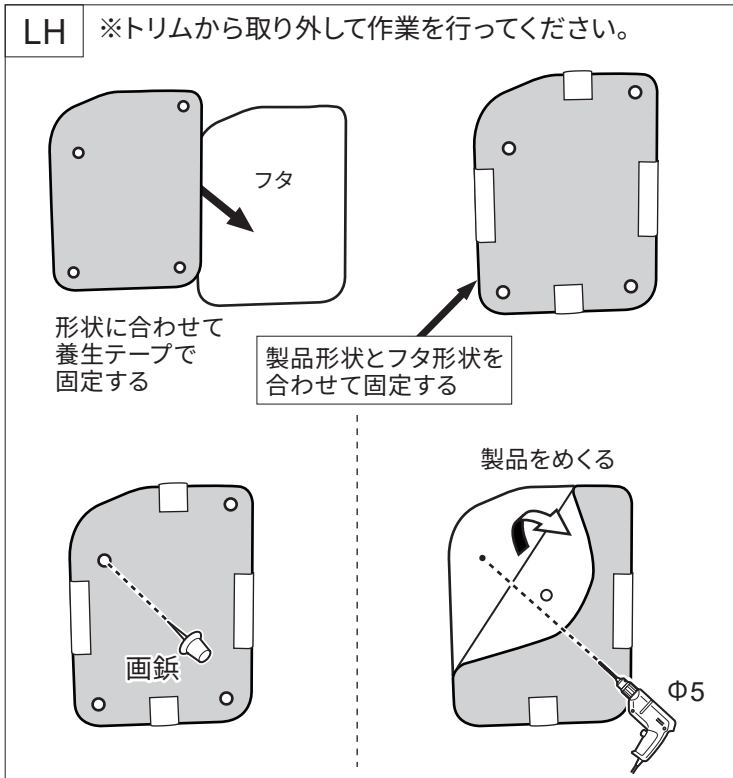
11) 樹脂プレートを再度差し込む。

12) クリップで製品を固定する。(10ヶ所) 型紙cで開けた穴位置のクリップは、こちらの工程で取り付ける。

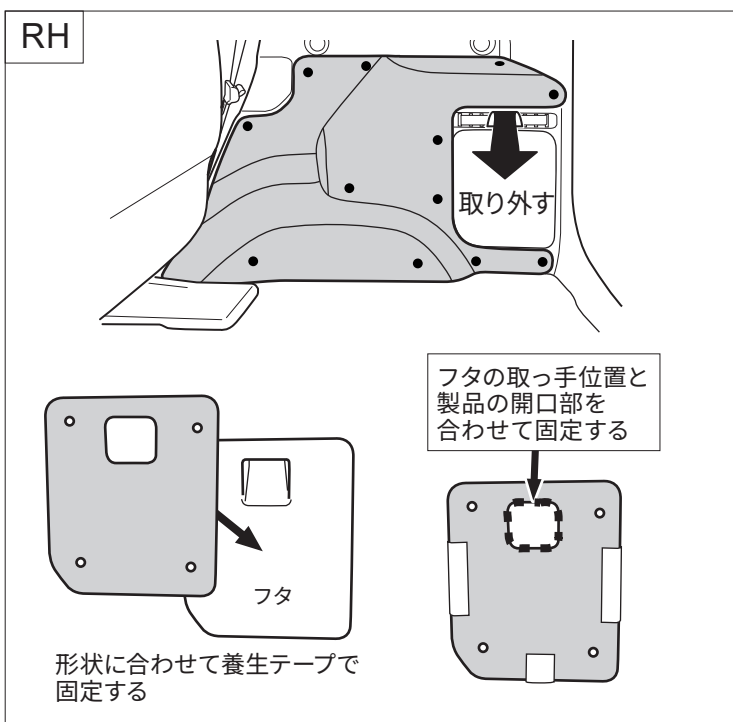


LH

1) フタを取り外す。



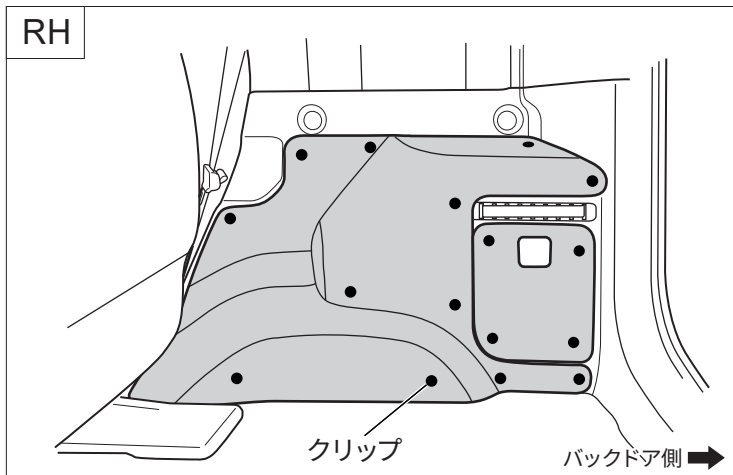
- 2) 製品をフタ形状に合わせ、養生テープで固定する。
- 3) 製品の取り付け穴をガイドにして、画鋸で印をつける。(4ヶ所)
- 4) 養生テープを外して製品をめくる。
(3)でつけた印の上から電動ドリルでフタにφ5の穴を開ける。(4ヶ所)
- 5) 開けた穴の周囲のバリをやすりで取り除く。



- 6) RH側のフタも(2)～(5)の手順に従い、LH側と同様に製品を取り付ける。
RH側は取っ手部分と製品の開口部を合わせて養生テープで固定する。

- 7) クリップで製品をフタに固定する。
(RH/4ヶ所、LH/4ヶ所)
固定後、フタを車両に取り付ける。

取付後の確認



- 1) 全てのクリップ(RH:16ヶ所/LH:15ヶ所)が確実に挿入されていることを確認する。
- 2) シートベルトやシートの動きを妨げないことを確認する。
- 3) フタの開閉に影響ないことを確認する。

